

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	釜房ダムフォローアップ検討業務
業 務 概 要	本業務は、釜房ダムにおける洪水調節、利水補給の実績、堆砂状況調査、水質調査、生物調査及び水源地域動態調査の調査結果を客観的、科学的な観点で分析・評価を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官東北地方整備局 釜房ダム管理所長 布宮 明道 宮城県柴田郡川崎町大字小野字大平山10-6
契 約 年 月 日	令和5年8月31日
契 約 業 者 名	釜房ダムフォローアップ検討業務水源地環境センター・建設環境研究所設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区麹町二丁目14-2 麹町NKビル 代表事業者 (一財)水源地環境センター
契 約 金 額	12,947,000円 (税込み)
予 定 価 格	12,947,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙契約理由書のとおり
業 務 場 所	釜房ダム管理所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和5年9月1日
履 行 期 間 (至)	令和6年2月29日
備 考	入札情報サービス (PPI) (http://www.ippi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務名 : 釜房ダムフォローアップ検討業務
2. 業者名 : 釜房ダムフォローアップ検討業務
水源地環境センター・建設環境研究所設計共同体
3. 随意契約理由 :

本業務は、釜房ダムにおける洪水調節、利水補給の実績、堆砂状況調査、水質調査、生物調査及び水源地域動態調査の調査結果を客観的、科学的な観点で分析・評価を行うものである。

当該業務の内容が技術的に高度なものまたは専門的な技術が要求される業務であり、提出された技術提案に基づいて仕様を作成する方が優れた成果が期待できることから、簡易公募型プロポーザル方式（拡大型）により技術提案書の提出を求めたものである。

上記企業は、企業及び技術者の経験、能力が高く、また各調査結果を基にダム運用に係わる洪水調節及び利水補給を分析・評価する上での留意点の解決方法の提案があり、実施方針並びに特定テーマに関して、的確な提案を行っていることから、本業務を履行するに十分な技術力と能力が認められたため、釜房ダム管理所建設コンサルタント選定委員会において特定されたものである。

以上から、会計法第29条の3第4項並びに予決令第102条の4第3号の規定に基づき、上記業者と契約を締結するものである。